

いよいよ秋開催の体育大会

校長 松澤 朗

夏休みが終わりました。中体連やコンクールでは、多くの生徒が活躍しました。県大会や東海大会に進出した部活動もありました。さらには、全国大会では柔道とソフトテニス女子、またウェイトリフティングや少林寺拳法でも小泉中学校の生徒が活躍しました。暑い夏でしたが、それ以上に熱い感動ありがとうございました。また、海外で合唱を披露した子もいました。



「いのちいきりつよいところ」と合い言葉を休み前に話しました。命を守る、地域とともに生きる、規律正しい生活、強い心を大切に、みなさんは夏休みを過ごせました。学校へ学習に来る姿もたくさんありました。また、部活動の時も、きちんとあいさつしてから始める姿の礼儀正しさにも感心しました。みなさんが当たり前と思っていることをちゃんとできていることが、すごいことなのです。当たりのすごさをこの調子で継続し、一步一步前進できる小泉中学校でありたいです。

さらには、多くの子がボランティアや地域の行事のお手伝いに参加しています。主催者側から「大変助かりました。ありがとうございました。」と連絡をいただいています。これも、頼もしいみなさんの姿です。参加者はのべ人数で60人を超えました。心の貯金ができましたね。よい行いをしていくことで、心の貯金は、必ず貯まっていきます。これからもどんどん貯めていきましょう。

さて、本年度より秋の体育大会になりました。当然季節も異なりますが、夏休みの後という意味で、様々な取り組みに変化がありました。応援団の取り組みもすでに行われています。元気な声が、学校中に響き渡っています。短い期間の取り組みです。中身が濃い取り組みができるはずですが、暑さがぶり返してくる可能性も十分にあります。体調には十分に気を遣って、熱中症の予防を万全にしていきたいです。学級や団に所属してよかったと思えるような想いを大切にしてください。育てていって欲しいです。



当然、学習も全力で取り組むことです。明日からは、第2回定期テストです。自分の力がしっかりと出せるように頑張ってください。

最後に、やる気や勇氣は自分で育てるものです。ほかっておいて育つものではありません。自分で、やろうとかがんばろうとか、勇氣を持って呼びかけようとか自分の心に刺激を与えないと育っていきません。ゆっくりでよいので、心を育てていくことを心がけていきたいです。学校生活がそのためにあると信じて、今日からも頑張ってください。(夏休み明け集会の話)

連絡

現在、北舎の2, 3階トイレ工事が行われています。不便をかけますが、よろしくお願いします。